

未定稿

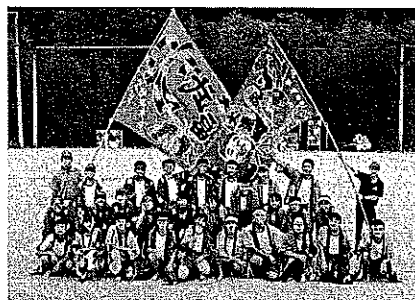
令和4年度

中学校入学説明会

資 料



修学旅行10. 17～18



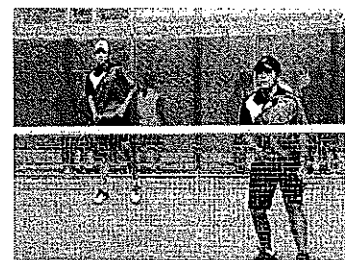
体育祭9. 11



総合防災訓練R3. 8. 29



美中フェスティバル10. 29



和歌山県中学校ソフトテニス新人大会11. 7

令和4年2月3日(木)

紀美野町立美里中学校

学 校 説 明 会 日 程

- | | | |
|---|-----------------|-------------|
| 1 | 学校説明会(多目的教室) | 13:40~14:50 |
| 2 | 制服の採寸 | 15:00~15:35 |
| | ①女子・保護者 採寸(会議室) | 15:00~15:15 |
| | ②男子・保護者 採寸(会議室) | 15:15~15:35 |

次 第

司会 (久保)

I 学 校 説 明 会 13:40~14:45

- 1 開会のあいさつ (学校長)
- 2 授業見学
- 3 生徒会より学校紹介
生徒代表あいさつ (生徒会長 南 奈那さん)
学校のルール・学校行事 等
- 4 中学校生活について 1年生作文発表 (さん)
- 5 教頭による学校説明
資 料 ・学校のきまり等について
・家庭学習のススメ
- 6 質疑応答
- 7 閉会のことば

II 制 服 の 採 寸 15:00~15:35

日 時 令和4年2月3日(木)

13:40~15:35

場 所 美里中学校 多目的教室

め ざ す 学 校 像

1. 明るい笑顔で、大きな声で挨拶できる学校

※活気があり、生徒が生き生きしている学校

2. 何事にも前向きに取り組める学校

※いろいろなことに挑戦し、得意なことを見つけられる学校

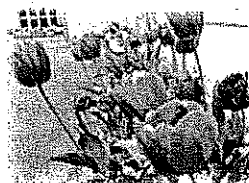
3. 思いやりと感動のある学校

※感動は分かち合い、困ったときに助け合える温かさの感じられる学校

4. いつも花が咲き、掃除がゆきとどいた美しい学校

※花を絶やさず (花は人の心を和ませる) 清潔感のある学校

今年度も『日本一美しい学校』をめざします。



1 美里中学校校歌

ひんがしの 空明けそめて
自由の鐘は なりひびく
ああ人生の 朝明けに
民主の息吹き 野にみちて
知識の泉 汲みかわす
自治の学園 われらが母校

神野の川の 水清く
流れて進む 時の代に
若きわれらが にないたる
使命は重し とともに
はげまし睦む 若人が
つどえる学園 われらが母校

丘のまどいに 三つとせを
真理を求め ひたすらに
高き理想に あこがれる
若き胸の血 汐火ともえて
希望に生る 友と友
かぐわしき学園 われらが母校

2 新入学生徒数（令和4年2月1日現在）

下神野小学校14名（男子8名 女子6名）

《参考》3年度美里中学校全校生徒数

28名（1年12名 2年6名 3年10名）

3 学 習

教科 国語、社会(地理・歴史・公民)、数学、理科
音楽、美術、保健体育、技術・家庭、英語
道徳、特別活動、総合的な学習

※教科担任制(教科により先生が交替する)です。

※ノート等準備物については、最初の授業で担当者から説明をします(学校で用意する場合あり)。

※基礎的な学力をしっかりとつけてください。春休み中の宿題を渡しますので、入学式の日に提出してください。

4 日 課

始業前・・・早朝マラソン練習(月・水・金)7:45～8:10(5月GW明け開始)

部活動朝練習(火・木) 7:45～8:10

始業時間・・・8:25

朝読書／朝学／コミュニケーション・トレーニング(15分間)・・・8:25～8:40

授業時間・・・1時限は50分で、午前中は4時限、給食、掃除です。

午後は2時限、その後、学級活動、部活動があります。

チャイム・・・ノーチャイム制です。(休憩中音楽が流れます。)

下校時刻・・・ 3月 ～10月中旬 17時40分

10月中旬～11月下旬 17時10分

11月下旬～ 1月下旬 17時00分

1月下旬～ 3月 17時10分



5 部活動（クラブ活動）

本校では、部活動を上級生と下級生とのふれあいの場として、また、心身を鍛える場として位置づけています。事情のある人を除き、3年間活動することとしています。

部活動の練習は、原則として放課後、毎日行います。

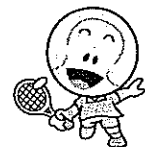
(1週間の内、1日は休養日を原則土・日に設け、平日にも1日の休養日を取ります。ただし、学校行事や大会等の関係で、振り替えを行う場合があります。)

部活動の試合は、中体連夏の大会および秋の新人大会を中心にして、他にそれぞれ他校との練習試合も行っています。

女子・・・ソフトテニス部 1年5人、2年2人、3年4人 計11人

男子・・・ソフトテニス部 1年6人、2年2人、3年4人 計12人

季節的なものとして、駅伝部があります。



6 教科書

無償配布です。入学後に参考書・問題集等を購入することがありますが、これらは有料です。辞書・参考書等の購入については、入学後、学級担任および教科担任と相談してください。

7 学校生活のきまり

(1) 制服について

夏服・・・ 5月 1日～10月15日を目途に着用します。

冬服・・・ 10月16日～ 4月30日を目途に着用します。

ア 冬服

男子・・・黒の標準学生服（ただし、第1ボタンまで留めること）

ベルトは目立たない色とする。

女子・・・紺のセーラー服にひだ付きスカート

セーラー服の肩当てに白線を1本つける。（端から2cm程度の所）

ネクタイは紺色とする。

セーラー服には胸当てをつける。

スカート丈は、膝がかくれる程度の長さとする。

共通・・・寒いときは、上着の下にセーター・カーディガン（黒・白・紺）を着ても良い。また、登下校時等校外でのウインドブレーカー（反射テープのついたものが望ましい）・マフラー・ネックウォーマー・手袋の着用を認める。
着用時期は、11月下旬からとし、学校から連絡する。

イ 夏服

男子・・・上着は白色のカッターシャツまたは開襟シャツ。下着は白色とする。

ただし、シャツはズボンの中に入れて着用すること。

女子・・・上着は白色のセーラー服。下着は白色とする。

セーラー服の肩当てに黒線を1本つける。

ネクタイは紺色とする。

セーラー服には胸当てをつける。

(2) 名 札

男女とも左胸に規定のものをつける。購入については学校で一括注文します。

（兄や姉のものを使用してもよい）

(3) カバン

学校指定の通学用カバンを使用します。（黒色のナイロン製3ウェイバッグ）

体操服等を入れるため、セカンドバッグを購入、使用しても良い。

(4) 靴

下履きは、白色の運動靴を使用する。（ライン、ポイントがある場合は白色とする）

上履きは、本校指定のシューズを使用する。（体育館シューズを兼ねる）

(5) 靴下

男女とも白色を原則とするが、ワンポイント・ワンラインは可とする。

(6) 体操服

本校指定のもの。水着についても指定があります。詳しくは、水泳前に授業で説明します。

(7) 頭髮

男女とも清潔な髪型とする。髪の長い生徒は黒色ゴムで縛ること。

染色・脱色・パーマ等は禁止です。

(8) 自転車

自転車通学生（自転車通学許可ステッカー100円）は、【通学用自転車】の用意をお願いします。色は自由ですが、荷台を必ずつけてください。また、片足スタンドは禁止です。傘さし運転は禁止とします。自転車用レインコートの色は、安全

上、白色または黄色が望ましい。

入学後、自転車保険の紹介をしますので、万一のためにできるだけ加入してください。また、徒歩通学の人で休日（登校日を除く土・日・祝日）の部活動時に自転車通学を希望する生徒には、休日用の自転車通学許可証を発行します。

(9) ヘルメット

安全を考え、自転車通学許可校区生徒はもちろんのこと、それ以外の生徒も対外試合や学校行事等で自転車を使用する場合もあるので、生徒全員に必要であると考えています。自転車通学者並びに購入希望者は中学校で一括購入します。（小学校へ申し込んでください）

なお、兄弟や知人等から譲ってもらったものを使用しても結構です。

(10) その他

ア 登校時には、時間にゆとりをもって登校させてください。

イ 下校時には、寄り道などしないで、まっすぐ家に帰るように指導してください。

ウ スクールバスを利用できる地区は真国地区、上ヶ井・箕六・南畑地区、三尾川・鎌滝・赤木・高畑・桂瀬地区、国吉地区、長谷毛原地区になります。

エ 行事により給食のない時は、弁当を持たせてください。

オ 授業に不要なものは学校へ持って来させないようにしてください。

カ 欠席・遅刻・早退等の場合は、事前に保護者が学校へ連絡してください。

8 必要経費（参考）

○学級費・・・1ヶ月：約4,000円（教材費等）

○生徒会費・・・1ヶ月：250円（1人につき）※学期ごとに集金

○育友会費・・・1ヶ月500円（1家庭）、体育・文化振興費1ヶ月300円（1人）

○給食費・・・1ヶ月6,000円（毎月21日頃集金）※学期ごとに清算

〔入学時〕

○体操服・・・約14,000円（夏用・冬用・名前刺繍代含む）

※大きいサイズは値段が多少高くなります。

○通学用カバン・・・6,300円（必ず準備をお願いします）

○セカンドバッグ・・・2,850円（必要に応じて購入してください）

○上履き・・・2,900円（入学式までに購入しておいてください）

○ヘルメット・・・2,350円程度（入学式に中学校で販売します）

○名札・・・330円（入学式に育友会からのお祝いとして配布）

○各自の部活動用具・・・競技によって違います。

また、3年生の4月には、修学旅行費として約60,000円程度必要となりますので、ご家庭のほうで計画的に積み立てておいて下さい。

*ご不明な点がございましたら、美里中学校までお問い合わせください。

美里中学校 TEL 073-495-2016

FAX 073-495-3310

*商品を取り扱っている業者

商品については、下記のお店へ問い合わせてください。

制服・カバン・体操服	{	高田洋品呉服店 (TEL495-3101)
セカンドバッグ		下垣内呉服店 (TEL495-2062)
靴（上ばき）・・・		野上スポーツ (TEL489-4320)

上靴は3月25日までに「野上スポーツ」さんで採寸願います。引き渡しは4月1日からです。

9 年間行事予定（1年生関係）

学期	期 日	行 事 予 定
一 学 期	4月 8日 4月 中旬 下旬 下旬 5月 中旬 中旬 下旬 6月 上旬 第一土曜日 中旬 7月 上旬 中旬 下旬 下旬	第39回入学式 14:00～ 授業参観 育友会総会 家庭訪問 伝統文化体験学習（茶道体験） 3年生修学旅行（未定） ゲートゴルフ体験 スポーツテスト 中間テスト 育友会親睦スポーツ大会 授業参観・親子教育講演会 期末テスト 生徒総会 海草地方中学校総合体育大会（部活動関係） 個別懇談（夏休み中）
二 学 期	8月24日 9月 中旬 下旬 10月 上旬 中旬 下旬 11月 中旬 23日 下旬 12月 上旬 中旬 中旬	始業式 体育祭 第1回交流学习（農村センター） 海草地方中学校新人総合体育大会（部活動関係） 中間テスト 美中フェスティバル（文化祭） 生徒会役員・専門委員長選挙 海草地方駅伝大会 第2回交流学习（和大附属特別支援学校） 期末テスト マラソン大会 個別懇談
三 学 期	2月 上旬 2月 下旬 3月 上旬	入学説明会 学年末テスト 卒業式



中学校からのお願い

子どもたちの学力向上を図ることは、学校と家庭の共通の願いです。学力の基本は、規則正しい生活にあります。「早寝・早起き・朝ご飯」の生活リズムの上に、学校では学習規律を身に付けた効果的な学習を行い、家庭できちんと予習・復習を行い、その日の学習内容はその日のうちに身につけることです。

また、中学校では各教科の学習が始まり小学校とは違って学習内容が専門的になり難しくなります。早朝マラソン練習や放課後の部活動もあり、「中1ギャップ」と言って、中学生活に馴染めない生徒がでてきたりします。そこで、保護者の皆様をお願いします。中学生になったからと言って、目と手を離さないでください。中学1年生こそ大切です。

1 規則正しい生活リズムを！・・・早寝・早起き・朝ご飯

脳が目覚めるまで2時間かかります。少なくとも6時半ごろまでには起きなければなりません。睡眠も学力に大きくかわり、全国学力調査で中学数学・英語で1位の福井県では、「眠育」が始まっています。良い睡眠は学力を伸ばすのです。中学生は7～8時間の睡眠が必要です。また、朝食を食べる生徒のほうが、食べない生徒より学力が高いという調査結果がでています。脳に栄養を与えるためと、健康維持のために、しっかりと朝ご飯を食べさせてください。トイレも家で済ませましょう。

2 授業が基本・・・「授業マニュアル」

現在の生徒を見てみると、姿勢や鉛筆の持ち方の悪さが目につきます。きちんとした姿勢の保持ができなければ、成長期の骨がゆがんでしまうだけでなく、むだな力がかかってしまい疲れやすく、何事も持続せず、忍耐力がつかなくなってしまいます。ひいては学習が手につかずに学力低下を招きます。そこで授業や学習に臨む前に、姿勢や発表する声等の授業規律を身につけてほしいと思います。入学後、「授業マニュアル」を生徒に配布し、説明をします。

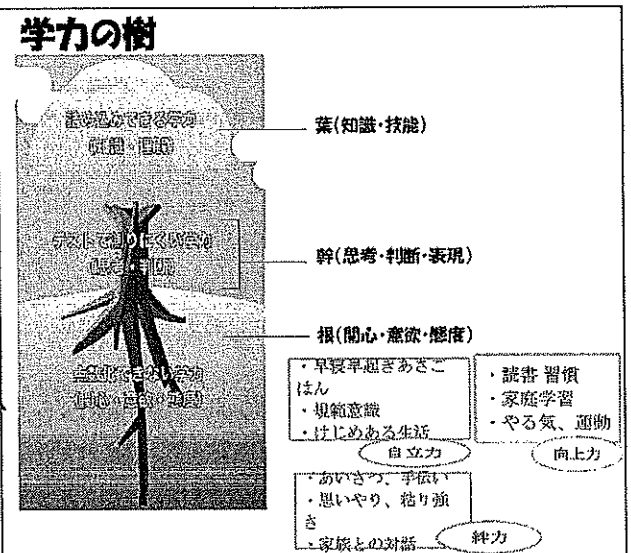
3 家庭学習で予習・復習を！・・・「家庭学習のススメ」

毎日、一定時間、決まった場所で家庭学習を続けることにより、自ら進んで学ぶ習慣が身につきます。毎日続けることで、やがて、当たり前前の習慣になり、子どもたちの「学ぶ力」を育てるという大きな力につながります。全国学力調査の上位校では、自宅で復習する小中学生が多く、1日2時間以上、携帯端末などでゲームをする割合は全国平均よりも低かったという結果がでています。

4 宿題・提出物はきちんとする！

宿題・提出物を毎日きちんとすることは当たり前前の事です。また、あいさつや整理整頓、掃除も当たり前前の事です。

早寝早起き朝ご飯、けじめある生活、あいさつ、手伝い等の基本的な生活習慣、家庭学習習慣、読書習慣等の「〇〇習慣づけ」は家庭で培う力です。きちんと習慣づけると自立力や絆力、向上力が育ちます。この力は学力で言う「根」の部分＝「関心・意欲・態度」です。「根」



をしっかりはらせて、「幹」の部分（思考・判断・表現力）を太らせれば、「葉」（知識・理解）は後からでも十分つけられる学力です。

5 スマートフォンやゲーム機は不要です。

家庭学習の最大の敵はテレビやゲーム、インターネット、携帯電話（スマートフォン・タブレット）などの誘惑です。この誘惑に打ち勝つことにより、がまん強さ、根気、集中力を養うことができます。言いかえれば、長時間ネットやゲームをやり続けることは誘惑に負ける弱い心を作ってしまうことです。テレビやゲーム、インターネット、携帯電話（スマートフォン・タブレット）の時間を決めて学習や読書等の時間をしっかりと確保したいものです。そのためには、テレビやパソコンを消す、みんなで読書をするといった家族全員の協力が必要なのは言うまでもありません。

6 読書の習慣を！・・・「^{うちどく}家読のススメ」



「ことばの力（読む・聴く・書く・話す力）＝国語力」の基礎は、読書です。この力は、即席ではつきません。幼い頃から本に触れることが大切です。本校では、「朝読書」を毎週月・火曜日15分間実施しています。「家読」とは、家庭で読書の習慣をつけてもらうために「朝読書15分」の形を家庭で行うものです。「家読強化週間」を1年に3回設定して実施しています。

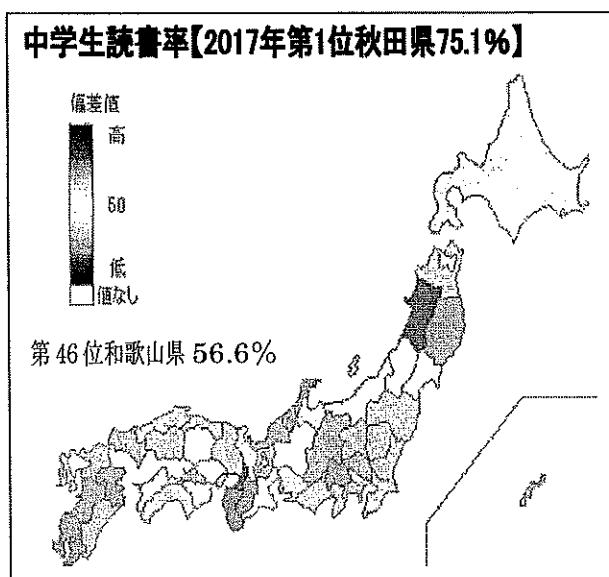
H30全国学力調査で和歌山県は、授業以外に平日読書を全くしないと40.8%の生徒が答えています。これは、大阪府・奈良県に次ぐワースト3位。秋田県は19.6%でトップです。読書習慣と学力との相関関係がうかがえるような結果です。

（秋田県は全国学力調査 小中国語で1位です）

**学力は読書に比例！
学力の決め手は読書量！**

**第1四目は夏休み中
第2四目は読書週間中
第3四目は冬休み中**

読書率全国1位は秋田県！（全国学力・学習状況調査より）



家庭の読書で育つ力

17の効果

- 1 子どもの語彙が大幅に増える
- 2 言葉と読解力が発達する
- 3 学力が高まる
- 4 想像力と集中力が鍛えられる
- 5 性格が形成される
- 6 感情や感性が発達する
- 7 社会性が発達する
- 8 人の気持ちが読める共感力が成熟する
- 9 文脈理解力が鍛えられる
- 10 経験の拡張ができる
- 11 悩みを解消する力が身につく
- 12 進路のヒントが得られる
- 13 親などとの絆が深まる
- 14 時間を楽しく過ごせる
- 15 本を選ぶ力
- 16 最後まで読む根気
- 17 家族だけの顔を合わせる時間

平成28年6月22日 平成28年度 家読フォーラム
講師 アン德里・デュー氏
（東海学院大学総合福祉学科教授） より



スマートフォンやゲーム機に潜む危険

紀美野町立美里中学校

スマートフォンやインターネットに関わるトラブルが全国的な問題になっています。フェイスブックや Line、ブログなどへの書き込みによる個人情報の流出には気をつけて下さい。画像の投稿はしていませんか？一度、投稿や書き込みをしてしまうと、その情報は世界中に送られていると思って下さい。子供は友達と情報を共有したがる傾向があるため、SNS 上で必要以上にプライバシーを公開してしまう可能性があります。その結果、ネットいじめの標的になったり、犯罪者に目を付けられてしまったり、プライバシーの侵害やなりすまし犯罪の被害に遭う危険性が高まります。最近は保護者の投稿も問題になっているそうです。家族で使い方やルールを確認しましょう。

本校生徒達にも、ゲーム機やPC、スマートフォン・タブレット等、インターネットを利用して友だちとゲームをしたり、会話をしたり、写真を投稿したりする機会が増えています。しかし、ネット上でのコミュニケーションには、便利さと引き換えに大きな危険が潜んでいることを頭に入れておく必要があります。

私たち大人もPCやメールを使う機会が多くなりましたが、その機能を十分に理解して使っているわけではありません。人から言われて「こんな便利な機能があったのか。」と初めて知ることがよくあります。子ども達もマニュアルをしっかりと読んでからゲーム機やPCを使っているわけではなく、実際に使いながら試行錯誤を繰り返し、上達していくケースがほとんどではないでしょうか。そのために、知らぬ間にトラブルに巻き込まれるという事案が発生しています。

ゲーム機の使い方や使用時間等について、一度お子様と話し合う機会をもっていただければと、思います。携帯・スマホ・ゲーム機等は中学時代には不要のものです。持たせないことが子どもを守ることに繋がると考え、中学生になったからといって、安易に買い与えないようお願いいたします。また、保護者の方もお子様の写真画像を投稿しないようお願いいたします。

◇注意すべき点

- ①インターネットを使っていろいろなことを調べると、調べた記録が残っていき、その人の趣味や性別、年齢等の情報を提供することになる。
- ②ゲームはネット上で知った友だちとはやらないこと。子どもだと思っている相手が、情報を聞き出そうとしている大人（不審者）である場合がある。
また、全く会ったことのない人やゲームでしか会ったことのない人に、自分の情報は絶対に教えないこと。（「パスワード」や「メールアドレス」等）
- ③夜9時以降は、インターネットを使わない。そのことに時間を取られてしまい、自分を見失ってしまう。勉強が手につかない。
- ④ネットを使ってメールをするときは、相手を傷つける言葉を使っていないかよく確かめること。短い文だと相手に誤解を与えることがあり、トラブルの原因になる。
- ⑤スマートフォンで撮影した写真を安易にSNS(掲示板)等へ掲載した場合、位置情報により自宅が特定されることがある。

☆インターネットへのアクセスは、「トラブルの入口に立っている」ということ。また、知らぬ間に使っている人の個人情報流出するといったスマートフォン特有のトラブルが起こっているそうです。

50分授業 日課表

職員朝礼	8:15
0限 月火・朝読 水金・朝学 木コミレ	8:25 ~ 8:40
学活	8:40 ~ 8:45
1限	8:50 ~ 9:40
2限	9:50 ~ 10:40
3限	10:50 ~ 11:40
4限	11:50 ~ 12:40
給食・休憩	12:40 ~ 13:25
掃除	13:25 ~ 13:40
5限	13:45 ~ 14:35
6限	14:45 ~ 15:35
学活	15:35 ~ 15:50
部活動	16:00 ~



1 学力アップ

① 1年生のスタートに学習目的やその大切さ及び自学自習の習慣を身につけさせる。

中学校は学習が基本です。授業に真面目に取り組む姿勢や学習の目的、自学自習の仕方、自主勉強ノートの作り方、質問の仕方などを4月中に指導する。

② 読書習慣の徹底と「家読^{うちどく}のススメ」

読書は学習の基本であり、学力は読書に比例する。学力向上のために、読書に力を入れる。

月、火の朝（15分間）・・・全校一斉読書（基本的に全職員参加）

「家読」とは、読書習慣をつけるために、家庭と連携して、「朝読」の習慣を家庭にも取り入れ、読書環境を整えるとともに、家族のコミュニケーション力を高め、基礎学力と「ことばの力」の基盤を育てる。

③ 漢字検定、英語検定への挑戦

漢字や計算も学習の基本。漢字検定等に積極的に挑戦させ、各自自分に合った級を選び、目標を持って学習をして検定に挑戦する。

水、金の朝・・・各自目標を決めて全学年漢字検定の学習を実施する。

④ 家庭学習の習慣化と「家庭学習のススメ」の活用

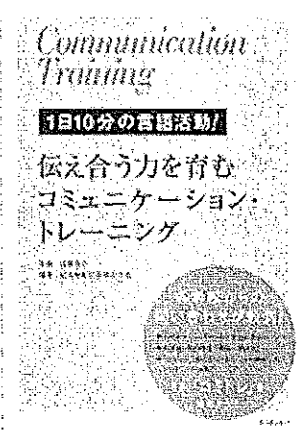
家庭学習の習慣を身に付けさせるため、各教科で家庭学習を意識させるような課題（宿題）を積極的に与えるとともに、家庭学習が続けられるような取り組み（自主学习ノートの提出など）を各学年で取り組む。また、24年度から配布している「家庭学習のススメ」の活用と「美中学習・生活マニュアル」の活用による学習習慣の確立を図る。

⑤ 補充学習の実施

定期テスト前は一週間部活動は停止になるので、放課後の時間を補充学習や質問の時間にします。また、長期休業中にも補充学習を実施する。

2 「コミトレ」による「コミュニケーション力」アップ

本校は14年前より、子ども達に小規模校の弱点であるコミュニケーション力を補うために、コミュニケーション・トレーニング（火曜終学活、木曜朝学活の週2回実施）を実施し、コミュニケーション力を高めている。平成24年度には、今までの取り組みをまとめて「伝え合う力を育む コミュニケーション・トレーニング」（東洋館出版社）を出版し、全国から高い評価を受けている。



3 授業方法の改善（協同学習＝主体的な学習）

本校は13年前より、生徒全員を授業に積極的に参加させる授業方法として、「協同学習」を取り入れた授業の研究を行ってきた。その結果、学年が上がるに従って、子ども達は意欲的にそして落ち着いて授業を受けることができるようになっていく。今年度も全教科で、「協同学習」を取り入れた授業、言い換えれば生徒が主体的に学ぶアクティブラーニングを多く実施する。

以上3点を取り組みの大きな柱として、積極的に取り組む。

1 研究主題

基礎学力と「ことばの力」の向上

2 目指す生徒像

自分の考えを伝え、相手の思いを受け止め、認め合える生徒

3 生徒につけたい力

①自分の持てる知識を統合して深く「考える力」

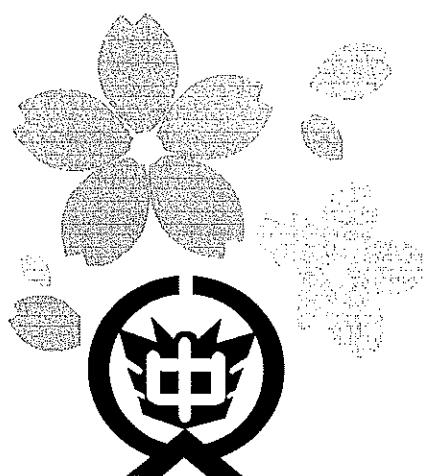
②考えを的確に「伝える力」

③相手の思いをくみながら「聞き取る力」

④言語活動を通して、「相手の良さを認め合い、自分の視野を広げる力」

⑤粘り強く最後までやりきる力

⑥主体的に学び、自分の将来を切り開く力



紀美野町立美里中学校	
() 年 () 番	
名 前	